

令和2年5月14日

川西市議会議長

秋 田 修 一 様

厚生文教常任委員長

江 見 輝 男

### 委 員 会 報 告 書

本委員会に付託の事件は、審査の結果、別紙のとおり決定したので、会議規則第101条の規定により報告します。

## 厚生文教常任委員会における審査の経過と結果について（審査日：令和2年5月14日）

## 1. 議案第34号 令和2年度川西市一般会計補正予算（第2回）

## 議案の概要

第1表 歳出第3款民生費。第10款教育費。

## 質疑の概要

## (1) 第1表 歳出

## ① 第3款 民生費

問 今回、ガバメントクラウドファンディングの寄附金をもって福祉施設従事者等への応援を行うということであるが、寄附が目標額を達成できない場合の対応方針について伺いたい。

答 本事業については、市民もターゲットとした記念品のないクラウドファンディングをメインに考えているが、従来のふるさとづくり寄附金もあわせて活用することを考えている。また、福祉事業者の応援といった事業目的を明確にして募集することにより目標額を達成していきたい。なお、目標額が達成できないときは、実際に集まった金額も見ながら対応を考えていきたい。

問 マスク、消毒液等、感染予防に係る物品の購入経費が計上されているが、これらの商品が品薄である状況下で調達できる見込みについて伺いたい。

答 マスクについては、最近になって市中に出回ってきており金額的にも落ち着いていると認識しているとともに、市に対する寄附物品もあることから、一定、確保できるものと考えている。

一方、消毒液については現在でも入手困難な状況であるが、抗菌作用のあるような物品の寄附もいただいており、アルコール消毒液に限らず同様の効果があるものを幅広く調達していきたいと考えている。

問 感染症の影響により事業収入が20%以上減少している事業所に対する支援として1260万円が計上されているが、福祉関係の事業所では書類作成に人手と時間を多く割けない現状がある中でどのように制度設計をしていくのか伺いたい。あわせて支援を受けた事業所に対して、何らかの地域貢献活動を行うことを支援の条件としていることに関する基本的な考え方についてはどうか。

答 福祉事業所等への運営支援については、事業収入が一定以上減少した事業者等に対して30万円を給付するものである。その申請に関しては、具体的な申請方

法等を現在検討する中で、所得減少を証明する書類についても可能な限り簡素化した形で制度設計していきたい。

また、地域貢献活動を行うことに関しては、新型コロナウイルス感染症が一定収束することとなった場合に、支援を受けた事業者が福祉施設としての本来業務に加えて何らかの形の地域貢献活動を行うことで、市民に還元できるような方策を模索していただきたいと考えている。

問 生活困窮者自立相談員2名を増員する経費として421万6000円が計上されているが、具体的にどのような人材を採用しようとしているのか、また、人材を確保する方策について伺いたい。

答 相談員の募集に当たっては、キャリアコンサルタント、臨床心理士、ファイナンシャルプランナーなどの有資格者を想定している。なお、募集に際しては、現在勤務している有資格者の同業者などの情報も活用して人材の確保を図ってきたい。

問 生活困窮世帯などの子どもを対象にテイクアウト・クーポンを配付する経費として904万4000円が計上されているが、配付対象の詳細を伺いたい。

答 テイクアウト・クーポンを配付するのは、生活保護受給世帯、準要保護世帯、児童扶養手当の受給世帯のほか、今回の感染症拡大の影響により生活に困窮することとなった世帯の子どもに合計3500セットを配付する予定である。

## ② 第10款 教育費

問 学校における児童・生徒1人当たり1台の端末機器の整備費用が計上されているが、全国的に整備がなされる中で本市における機器の調達見通しを伺いたい。

答 今回13都道府県で全ての子どもにオンライン学習の環境を整備するとの方針が文部科学省から示されており、本市で調達する1万2000台については3月から4カ月で調達できるものと考えている。

問 地域人材の活用による学習指導員を6・7月週2回配置するための経費が計上されているが、当該事業の詳細について伺いたい。

答 本事業は、臨時休校に伴う未指導分の学習への支援、3密を避けるための少人数指導の実施への支援及び個々の学習のフォローや心のケアなど児童・生徒に対するきめ細やかな支援に係る人材の配置である。人材の確保に当たっては、国のサポーター人材バンクに登録されている人材を初め、市独自でも人材確保に努め

ていきたいと考えている。

問 公民館のWi-Fi整備に係る費用が計上されているが、具体的な整備内容や活用方法を伺いたい。

答 今回整備しようとするのは、各公民館のWi-Fi設備を拡充するもので、現在15ユーザー程度が接続可能であるものを100ユーザーが接続し、講座が開催できる設備を整備しようとするものである。また、この整備にあわせて民間事業者や地域人材を活用しての学習支援については、感染症からの回復期も見据えながら事業内容について今後検討を進めていきたい。

問 図書館に配備予定の図書を消毒する機器の詳細について伺いたい。

答 当該機器については、風圧で図書についたほこり等を取り除くと同時に紫外線を照射して図書を殺菌するものである。当該機器については、図書館の出入り口付近に設置して、図書館利用者が図書を借りて退館する際に当該機器を利用して図書の消毒をしていただくことを想定している。

#### 特記事項

委員会提出資料あり（障がい者（児）福祉施設、介護保険施設の状況について）

審査結果 原案可決（全員賛成）

## 2. 議案第35号 令和2年度川西市介護保険事業特別会計補正予算（第1回）

#### 議案の概要

新型コロナウイルス感染症対応緊急経済対策に係る事業費の追加を内容として、歳入歳出予算にそれぞれ1760万2000円を追加し、予算額を136億3953万3000円にしようとするもの。

#### 質疑の概要

問 新型コロナウイルス感染拡大に伴い、外出を自粛している高齢者の体力低下を防止する介護予防の取り組みとして、きんたくん健幸体操を様々なメディアを使って普及・啓発していくということであるが、民生委員や福祉委員等と連携して普及・啓発を図っていく考えはないか伺いたい。

答 今回の事業では、ケーブルテレビでの放映、YouTubeでの公開を初め、DVDを希望者に郵送することとしている。また、感染予防と健康に関する知識を掲載した広報誌の臨時号を発行することとしているとともに、ケーブルテレビでの放映時間については、民生委員、福祉委員を初め、ケアマネージャーや地域包括支援センターを通じて広く市民に周知することにより事業を展開していきたい。

特記事項	なし
------	----

審査結果	原案可決（全員賛成）
------	------------